



とちぎでいちご  
始めませんか



栃木県・公益財団法人栃木県農業振興公社

# 1 栃木県でいちご栽培をお勧めする理由

- 1 少ない農地・施設で安定した収益を上げることができる。
- 2 冬期の日照時間が長く、いちごの生育に適している。
- 3 いちご栽培を学べる研修機関がある。
- 4 就農後も技術的なサポート体制が構築されている。
- 5 豊富な水資源を利用したウォーターカーテン技術を導入すれば、動力光熱費（燃料費）を抑えることができる。
- 6 大消費地に近く、いちごの流通に適している。
- 7 1968年（昭和43年）から収穫量連続日本一である。



とちおとめ



スカイベリー

## 2 新規参入の経営モデル

### 1 標準的な就農条件

- 1 品 種……「とちおとめ」
- 2 労働力……夫婦2人と収穫期を中心に臨時雇用1人。
- 3 栽培面積……パイプハウス20aの土耕栽培、ウォーターカーテンによる保温。
- 4 資金……貯金600万円、青年等就農計画の申請を就農地の市町に行い、計画認定を受け、認定新規就農者になる。ハウス等の施設整備に係る費用のうち約1,600万円は青年等就農資金を活用する。なお、資金の返済は14年間で返済とする。
- 5 技術習得……栽培技術・経営管理手法は県が認める研修機関で習得する。研修期間中は農業次世代人材投資資金（準備型）※により年150万円の交付を受ける。※一定の要件を満たした上で審査を受け、交付決定後に資金を受けとる。
- 6 農 地……出荷用、育苗用ハウス等の用地として40aの農地を借りる。借地料は2万円/10aとし井戸等を設置する。
- 7 住 居……農地の近くに確保する。



施設全景



ウォーターカーテンハウスの構造



ハウス内

## ② 初期投資等の試算<sup>※1</sup>

初期投資等の試算は以下のとおりとなる。

設備投資のほかに1年目の資材等の経費を加えると、約2,080万円程度の資金が必要。  
トラクタ、トラクタアタッチメントは賃借。

### 設備投資費用（減価償却費対象物）

品名		金額（千円）
出荷用パイプハウス7棟（かん水、ウォーターカーテン） 間口6m×奥行55m 内ハウス間口5.4m×53m	20a	10,670
育苗用パイプハウス1棟 間口6m×奥行50m	3a	1,305
夜冷施設	0.5a	900
井戸の掘削、配管	一式	1,500
電気工事	一式	210
予冷库（1.5坪）	1台	560
出荷調整施設		1,000
軽トラック	1台	700
動力噴霧機	1台	330
うね立機	1台	280
土壌消毒用アタッチメント	1機	110
炭酸ガス発生装置	7台	840
<b>合計①</b>		<b>18,405</b>

### 設備投資費用（農具費）

品名		金額（千円）
ラップ機	3台	45
収穫用コンテナ	100個	75
収穫用台車	3台	90
背負式動力噴霧機	1台	70
薬剤散布用小農具（ホース、リール、タンク）		51
硫黄くん蒸器	16台	256
<b>合計②</b>		<b>587</b>

初期投資額 **① + ②** **18,992千円**

### 1 作目の資材等の経費

品名		金額（千円）
種苗費（定植苗の親株）	600本	97
肥料費		193
農薬費		419
諸材料費（育苗培土、かん水チューブ、マルチ等）		381
賃料・料金（ミツバチ、トラクタ、借地料等）		257
動力光熱費		437
<b>合計③</b>		<b>1,784</b>

必要資金総額 **① + ② + ③** **20,776千円**

### ③ 20a当たりの旬別労働時間<sup>※1</sup>



### ④ 20a 当たり経営収支<sup>※1</sup>

項目	10a当たり収量		
	4,000 kg	5,000 kg	6,000 kg
収量 (kg)	8,000	10,000	12,000
粗収益* (千円)	9,200	11,500	13,800
経営費 (千円)	7,424	8,429	9,104
種苗費	97	97	97
肥料費	193	193	193
農薬費	419	419	419
修繕費	154	154	154
諸材料費	381	381	381
動力光熱費	437	437	437
賃料・料金	257	257	257
土地改良水利費	12	12	12
出荷資材費	3,404	4,255	5,106
支払労賃	461	615	692
減価償却費	1,609	1,609	1,609
所得 (千円)	1,776	3,071	4,443

参考 作業別労働時間<sup>※1</sup>

作業名	時間
育苗管理	439
定植準備	157
定植	75
肥培管理	134
葉かき等	318
その他栽培管理	28
病虫害防除	59
収穫・調整	969
パック詰め	1,477
出荷	57
ハウス後片付け	64
合計	3,777

20a 当たり








※単価1,150円/kgで計算

↑  
経営開始後3作目の目標

※1 栃木県農政部経営技術課担い手育成担当試算



# いちご栽培の一年

	育苗ハウス	出荷用ハウス
4月	親株管理 (増殖) 	収穫・調整・出荷 病害虫防除 かん水・換気
5月	【親株】	
6月	仮植床準備 仮植	
7月	仮植株管理	定植準備 
8月	病害虫防除  夜冷処理	【うね立て】
9月	【苗管理】	定植 保温施設組立 かん水・保温換気 病害虫防除
10月		
11月	収穫・調整・出荷	
12月		【マルチング】
1月		
2月		【収穫】
3月	親株定植 	
		【バック詰め】

※これら以外にも多数の作業があります。

## 低コスト・省力栽培の取組



育苗施設 (空中採苗)



セルトレイへの仮植

# 4 就農へ向けた相談は

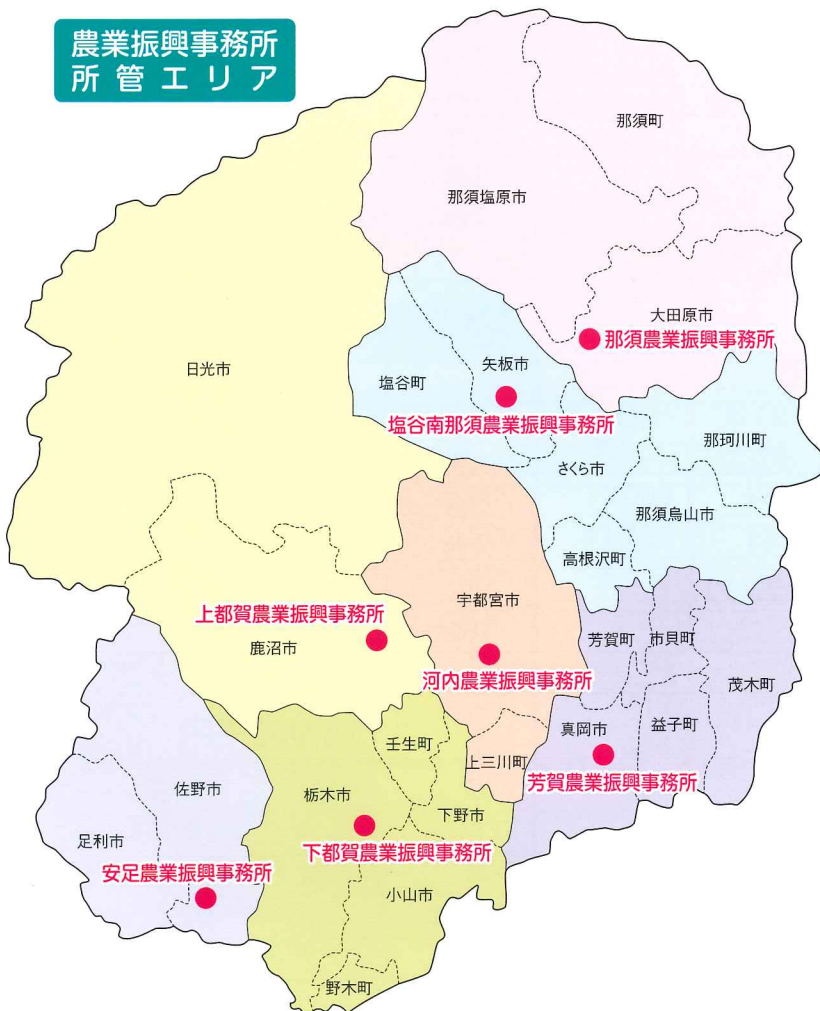
## 1 就農予定地がまだお決まりでない方は

- 栃木県農政部経営技術課  
〒320-8501 宇都宮市埴田 1-1-20(栃木県庁本館 12 階)  
TEL : 028-623-2317 FAX : 028-623-2315
- (公財) 栃木県農業振興公社(青年農業者対策担当)  
〒320-0047 宇都宮市一の沢 2-2-13(とちぎアグリプラザ内)  
TEL : 028-648-9515 FAX : 028-648-9517
- (一社) 栃木県農業会議  
〒320-0047 宇都宮市一の沢 2-2-13(とちぎアグリプラザ内)  
TEL : 028-648-7270 FAX : 028-648-7277

## 2 就農予定地がお決まりの方は

- 栃木県下の「各農業振興事務所」へ

農業振興事務所  
所管エリア



- 河内農業振興事務所(経営普及部)  
〒321-0974 宇都宮市竹林町 1030-2  
TEL : 028-626-3072  
FAX : 028-626-3071
- 上野市(経営普及部)  
〒322-0068 鹿沼市今宮町 1664-1  
TEL : 0289-62-6125  
FAX : 0289-62-6127
- 芳賀農業振興事務所(経営普及部)  
〒321-4305 真岡市荒町 116-1  
TEL : 0285-82-3074  
FAX : 0285-83-6245
- 下都賀農業振興事務所(経営普及部)  
〒328-0032 栃木市神田町 5-20  
TEL : 0282-24-1101  
FAX : 0282-23-6563
- 塩谷南那須農業振興事務所(経営普及部)  
〒329-2163 矢板市鹿島町 20-22  
TEL : 0287-43-2318  
FAX : 0287-43-4072
- 那須農業振興事務所(経営普及部)  
〒324-0041 大田原市本町 2-2828-4  
TEL : 0287-22-2826  
FAX : 0287-23-4961
- 安足農業振興事務所(経営普及部)  
〒327-8503 佐野市堀米町 607  
TEL : 0283-23-1431  
FAX : 0283-23-5693

※就農市町のお決まりの方は、最寄りの「市町農務担当課」「市町農業委員会」へ

